

「職場体験学習」で中学生が酪農の仕事体験

畜産センターでは、小学生から大学生までを対象に家畜の飼養管理等を通じて、仕事としての畜産業への理解を深めてもらうことを目的に「職場体験学習」の受け入れを行っています。9月6日～8日及び12日～13日の5日間に、綾部市内の中学校2校から併せて18名の生徒が、酪農の仕事体験しました。

生徒たちは、初めての作業に戸惑いながらも職員の説明を受け、熱心に取り組みました。また、今回は、牛の出産に立ち会うサプライズもあり、「最初は牛が怖かったけど、慣れると可愛く感じた」、「乳搾りは難しかったけれど体験できてよかった」、「牛の出産に感動した」といった感想が寄せられました。今後も「職場体験学習」の場を府民に広く提供し、畜産業への理解情勢に努めます。



搾乳作業を体験



人気の哺乳作業



「牧場の仕事」の説明に耳を傾ける生徒



えさの準備は重労働